

みんなの学校

令和7年度

蒲郡中学校区

「学校運営協議会」だより

第1号

—地域とともにある学校づくり・まちづくり—

令和7年6月発行

蒲中学区小中一貫型

第1回学校運営協議会が行われました

コミュニティスクールとなって3年目を迎えました。今年第1回目の学校運営協議会が、5月17日（土）10：00から、蒲郡中学校多目的教室において開催されました。

【令和7年度蒲中学区学校運営協議会委員】

1 はじめのことば

2 代表校長あいさつ

3 委嘱状の伝達

蒲郡市教育委員会戒田主幹より、廣中達憲委員に協議会委員の委嘱状が渡されました。

4 自己紹介

右の表が本年度の学校運営協議会委員さんになります。その他、市の教育委員会から、戒田正敏課長、伊藤晴江主幹、蒲中学区担当の壁谷剛幸指導主事、鈴木恭子指導主事、蒲中学区四校の管理職が参加しています。また、オブザーバーとして各校から10名ほどの教師が参加しました。

5 会長・副会長選出

会長 廣中 達憲 委員

副会長 山本 昌宏 委員

が承認されました。

学識経験者	廣中 達憲	元教育長 元蒲南小学校長
学識経験者	鈴木 康仁	元市教委 教育委員長
学識経験者	岡田 敏宏	前蒲郡中学校長 元市教委教育監
総代会代表	横山 朝一	蒲中学区総代会代表
同窓会代表	山本 昌宏	蒲郡中同窓会長
地元企業関係	志賀 裕志	金トビ志賀営業部長
地元企業関係	高橋 昌利	東部地区柑橘自営農家
地元若者支援	鈴木 法政	若者サポステ所長
地域文化教育	岡田有里子	蒲郡市立図書館長
地域文化教育	小林 龍二	竹島水族館館長
地域福祉関係	鈴木 照江	市子ども会連絡協議会副会長
学区保育園	中村 澄乃	東部保育園長
学区民生委員	小田喜美代	民生委員
学区敬老会	寺澤 忠宣	蒲東小敬老会会長
PTA代表	篠原 祥子	保護者代表(蒲南小)
PTA代表	大場 雅之	保護者代表(蒲東小)
PTA代表	鈴木 善晴	保護者代表(竹島小)
PTA代表	鈴木 崇夫	保護者代表(蒲郡中)
公民館代表	伊藤 武	小江公民館長
公民館代表	大場 和生	東部公民館長
公民館代表	稲垣 雅治	府相公民館長
協働活動推進員	岩金 美幸	蒲郡中推進員
協働活動推進員	水野 佳江	蒲南小推進員
協働活動推進員	吉見かおる	蒲東小推進員
協働活動推進員	山口やす子	竹島小推進員



6 協議（議長は廣中協議会長）

（1）蒲郡中学校区における学校運営協議会制度について

学校と地域とが力を合わせて学校の運営に取り組んでいこうという制度です。蒲中学区としては、子どもたちにかかわる大人のチーム蒲中学区体制を作ることが大切であると考え「地域が学校に、学校が地域に」を合い言葉に「地域の大人が子どもの学び場を地域に生み出す活動」と「学校が地域の大人と子どもが共に学ぶ場を学校に生み出す活動」を行っています。チーム蒲中学区では、義務教育9年間の最終学年である蒲中3年生の姿をめざす姿として学区の小中学校四校が1つの学校となるイメージで推進をしています。

昨年度、学校運営協議会の熟議の内容をきっかけとして実現したのが「子どもサミット」です。「子どもサミット」で子どもたちから発案された「四校一斉あいさつ運動」実施や「あいさつバッジ」作成などを行い、あいさつの活性化につなげることができました。

(2) 蒲中学校区概要と学校運営方針

①蒲郡南部小学校(遠山校長)

蒲南の子に育てたい力は、自分で考え判断し仲間と協力しながら活動を作り出し、いこうとする態度です。自分づくりで「自律」、友だちづくりで「尊重」、地域づくりで「創造」を目標としています。ピントタイム、体軸体操、あはは運動を継続。地域と学校のつながりを深めるような校内体制の構築、コミュニティハウスの施行などの新しい試みや小小連携にも力を入れていきます。

②蒲郡東部小学校(小島校長)

校訓「事に魂を込めよ」は子どもたちに浸透しており何事にも思いをもって取り組んでいくということを大切にしていきます。友だちづくりとして「ともトーク」等の活動を子どもたちの温かい人間関係づくりに活かします。また、地域づくりとして地域との交流を広げていくための「とがみコミュニティルーム(つながる～む)」を運用していきます。

③竹島小学校(柴田校長)

「知・徳・体」の調和のとれた人間形成をめざし、明るく元気で実践力に富んだ子どもの育成を目指します。校内にある府相公民館と繋がった活動(クラブ活動、交流委員会、授業、畑等)を充実していきます。

④蒲郡中学校(伊藤校長)

めざす生徒像にある3つの視点から「自ら学び、動き出す生徒を育成する授業づくり・人を大事にする仲間づくり・地域に位置づいた学校づくり」に取り組んでいきます。小中連携の活性化をめざした子どもサミットの実施、社会と繋がる授業などにも力を入れていきます。

(3) 蒲郡中学校区の地域学校協働活動について



各学校の地域学校協働活動推進員のみなさんから昨年度の取り組みや本年度の取り組みについて報告していただきました。ボランティアの延べ人数や放課後子ども教室の実施状況などから、それぞれ学校が特色を活かした活動を展開し、大変充実した活動になってきました。

7 熟議「めざす児童生徒像から見た今の子どもたちは」(グループ討議)

6つのグループに分かれて、蒲中学区CSのめざす児童生徒像から見た、今の子どもたちの現状(子どもたちの成長した点・よい点やこれからの課題)について語り合い、取り組みたいことについて話し合いました。

各グループから出た「取り組みたいこと」は以下のようになりました。

A	多くの組織との連携(子供会、PTA、地域推進、地元の会)
B	あいさつ運動の継続、子どもの活動・活躍する場の創造
C	地域の交流活動を家族に宣伝する
D	ポジティブな声かけ、大人が楽しそうにチャレンジ、失敗談を話す
E	親子一緒に参加できるもの(工作、スポーツ)、あいさつ運動
F	チャレンジの心、居場所づくり、登校ゴミ拾いなど



8 連絡 その他

- (1) 蒲郡中学校区四校の連絡先 コドモンへの登録
- (2) 主な行事 学校行事・授業参観のご案内
- (3) 学校運営協議会予定
- (4) その他



<廣中会長総括より>

- ・四校の先生や子どものつながりがあって、組織がしっかりしてきた。動きやすくなってきた。
- ・地域を支えてくれる人たちのつながりがしっかりしている。つないでくれる推進員のおかげで子どもたちが育っている。
- ・評価をしっかりしていく必要がある。評価の観点にたった熟議が行われ、組織の中でその精神はきちんとしているので、これからが楽しみ。
- ・社会人としての自覚・覚悟を教育の中で育てるためには、子どもが自分で考え、受け止めたり情報をもらったりして、自分の考えたものが行動として具現化されていく、こういう体験が必要。

9 終わりのことば

以上、第1回協議会の概要でした。